

●献体とは

医学・歯学の大学で行われる人体解剖学実習の教材として、自分の遺体を無条件・無報酬で提供する篤志行為を献体といいます。

「自分の死後、遺体を医学・歯学の教育と研究のために役立てたい」と志した人が、生前から大学または関連した団体に登録しておき、亡くなられた時、その遺志にしたがって、遺体が大学に提供されて、はじめて献体が行われることとなります。

献体の最大の意義は、みずからの遺体を提供することによって、医学教育に参加し、学識・人格ともに優れた医師、歯科医師を養成するための礎となり、医学・医療の研究を通じて、次の世代の人達のために役立とうとすることにあります。